



東環 大垣西IC～養老JCT 開通後 1ヶ月



平成24年10月18日
国土交通省中部地方整備局
岐阜国道事務所
NEXCO 中日本
名古屋支社

東海環状自動車道 大垣西IC～養老JCT 開通後1ヶ月の利用状況と整備効果について

1. 概要

東海環状自動車道 大垣西IC～養老JCTが平成24年9月15日(土)に開通しました。今回、開通後1ヶ月の利用状況と整備効果をとりとめましたのでお知らせします。

■東海環状（開通区間）の1ヶ月利用台数は約8万台。

1日あたりでは、約1,700台～5,600台、平均約2,600台が利用。

■並行する国道258号^{のぎのもり}禾森交差点の渋滞が緩和。

■清流国体のバトミントン会場（池田会場）に来た方の約3割が利用。

■9月18日の大雨による名神高速道路通行止め時に、大垣西IC～養老JCTを約1,300台が乗り継ぎ利用し、迂回路としての機能を発揮。

2. 資料

資料1:開通区間の利用状況(交通量)

資料2:開通区間の交通の変化(一般道)

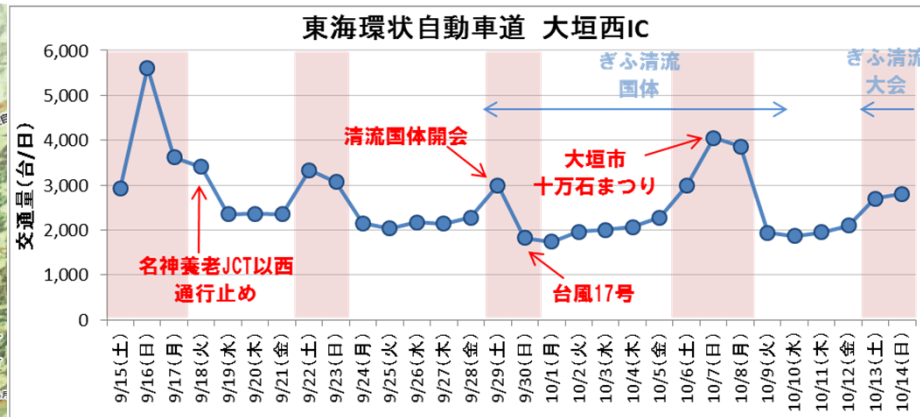
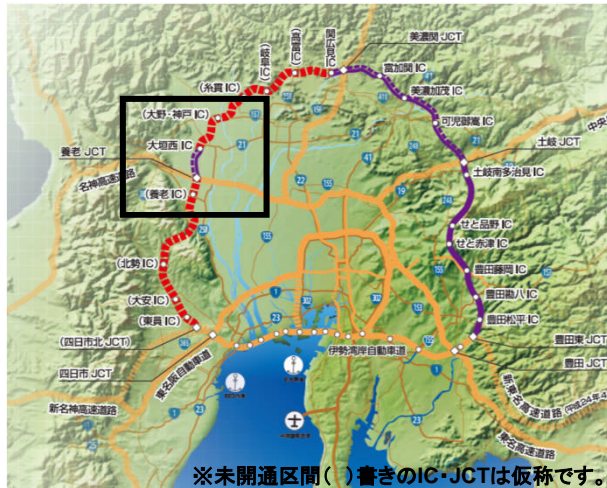
資料3:ぎふ清流国体時の道路交通状況

資料4:名神高速道路通行止め時の迂回利用

同時発表（資料配布）	中部地方整備局記者クラブ、中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ 岐阜県政記者クラブ、大垣市役所市政・経済記者クラブ
お問い合わせ先	岐阜国道事務所 副所長 ^{なかじま ひろし} 中嶋 弘 調査課長 ^{さかがわ まさよし} 坂川 昌義 Tel.058-271-9811 Fax.058-271-3175 中日本高速道路株式会社 名古屋支社広報・CSチーム Tel.052-222-1183（直通）

道路の異常を発見したら・・・道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付）

- 東海環状自動車道の今回開通区間の開通後1ヶ月（9/15～10/14）の交通量は、**約8万台**、1日あたりでは**平均約26百台**となっています。平日に比べ休日の交通量が多い傾向にあります。
- 国体及び大垣市のイベントの影響により、平成24年10月7日に平均の約2倍の交通量がありました。
- 周辺の高速度道路ICの交通量は、**開通後0.97～1.02倍**となっています。

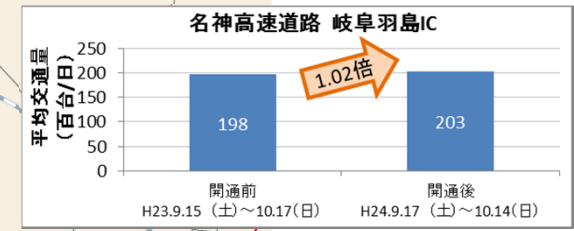
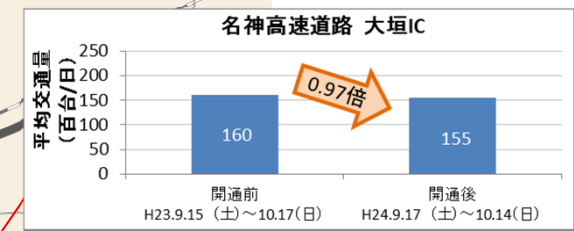
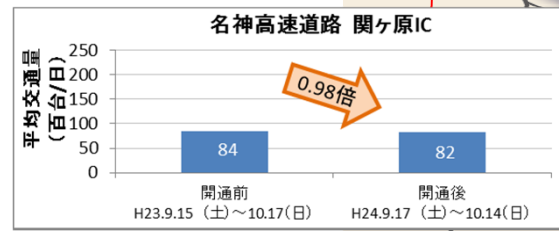


▲9/15開通直後の大垣西ICの利用状況

▼交通量の平日・休日比率※

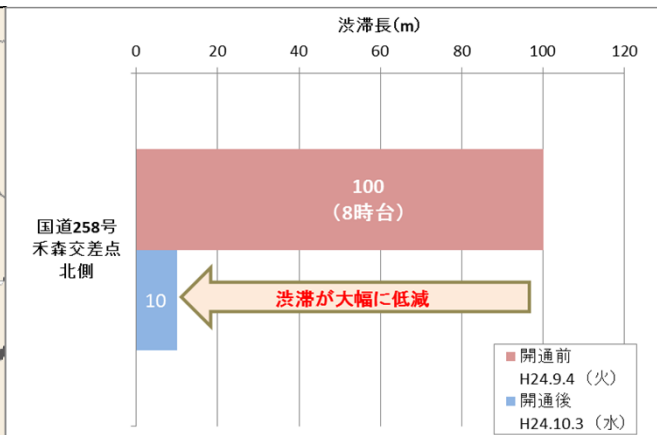
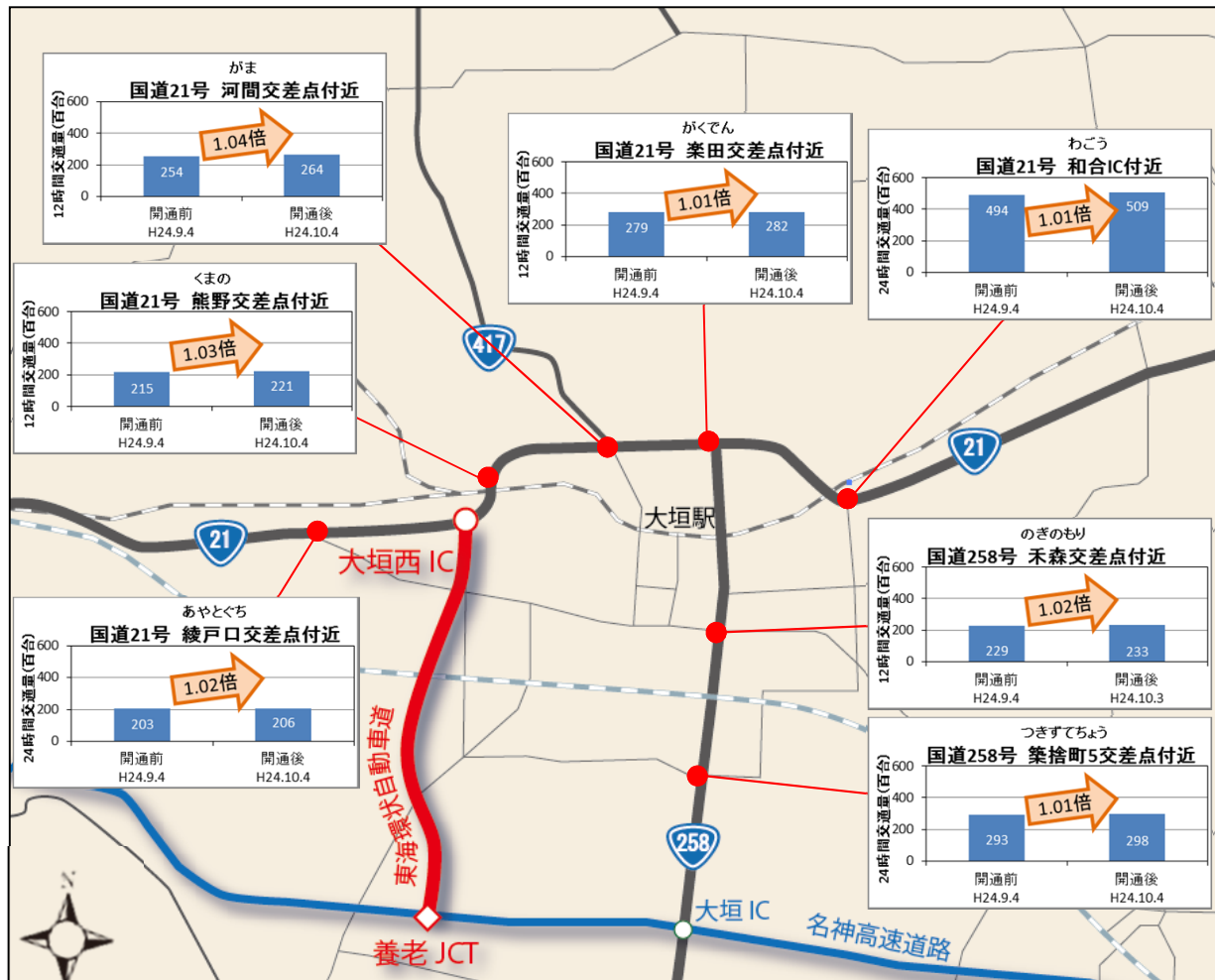
岐阜羽島IC	0.88
大垣IC	0.86
関ヶ原IC	1.15
大垣西IC	1.41

※休日交通量÷平日交通量



※上記数値は、各ICの出入り交通量を示しています。
 ※記載の交通量は、交通量調査による数値を百台単位に四捨五入したものです。
 ※名神高速、東海環状自動車道のグラフ内の数値は、各ICの出入り交通量データです。中日本高速道路データ 調査時間(0:00～24:00)です。

- 周辺の一般道路の交通量は、開通後1.01～1.04倍となっています。
- 国体開催期間中、調査全箇所において交通が増加しました。（資料3参照）
- 東海環状自動車道と並行している国道258号^{のぎのみり}禾森交差点における渋滞の低減がみられました。
（開通前の交差点北側の渋滞ピーク時(8時台)においては、100mから10mへ約1/10に低減しました。）



※表記渋滞長は、事前調査時のピーク時間帯における事前事後の渋滞長さの変化を示しています。

▲渋滞状況の変化 (R258 禾森交差点)



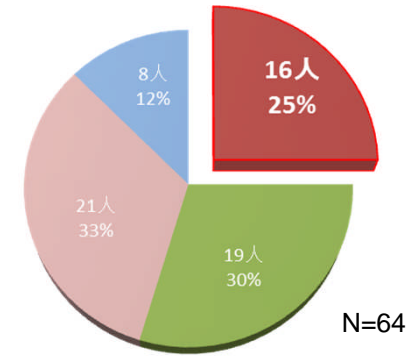
▲渋滞状況写真

※記載の交通量は、交通量調査による数値を百単位に四捨五入したものです。

※開通前交通量：H24.9.4(火)、開通後：H24.10.3(水) (禾森)、H24.10.4(木) (その他)の調査結果による数値です。

※禾森、柴田、熊野、河間交差点の数値は、昼間12時間 (7:00～19:00)の値です。

- 国体開催期間中※1において、競技会場周辺の交通量に増加が見られましたが、東海環状が接続する国道21号や並行する国道258号に大きな混雑は見られませんでした。※1国体開催期間：H24.9.29(土)～H24.10.9(火)
- 国体開催期間中に、1日平均25百台の車両が東海環状を利用されました。
- 国体のバドミントン(池田町総合体育館)に参加・観戦のために来訪された方では、東海環状自動車道(今回開通区間)利用が約3割を占めました。



※数値は、会場まで高速道路を利用した来訪者を対象
▲利用者アンケート結果
 (池田町総合体育館：バドミントン会場)

利用者の声

- ネットで調べて大垣西ICを利用した。スムーズに来れた。
- 会場まで大垣IC、大垣西ICどちらで下りたら近いかわかりたい。(ネット、地図、ナビもまだ調べてもでてこない。)



▲会場風景(池田町総合体育館)

※記載の交通量は、交通量調査による数値を百台単位に四捨五入したものです。
 ※東海環状自動車道大垣西ICの数値は、開会期間中：H24.9.29(土)～10.9(火)による日平均の数値です。
 ※R258禾森交差点の数値は、開会前：H24.9.4(火)、開会後：H24.10.3(水)の調査結果による数値です。また、禾森、河間交差点の数値は、昼間12時間(7:00～19:00)の値です。

■大雨(次項参照)による名神高速(上下線)養老JCT～関ヶ原IC間が通行止め時に、開通した東海環状(大垣西IC～養老JCT)を約13百台が乗り継ぎ利用し、迂回路として機能発揮^(※1)

■東海環状の開通前に比べ、一般道迂回距離が約11km短縮

(開通前ならば、名神高速大垣IC～関ヶ原IC間が通行止めとなり、国道258号+21号を利用するため大垣市街地部を通過していましたが、大垣西IC活用により大垣市街地への交通の流入も低減したと推測されます。)

■東海環状の大垣西IC出入り交通量は、通常時^(※2)の約2.2倍^(※2) 次の日の同時時間帯との比較



※1 乗り継ぎの状況

【東環:大垣西ICでの乗り継ぎ】

○証明書発行数は約150枚

○ETC乗り継ぎ 1,185台

※2

インター出入り交通量の状況

【東環:大垣西IC出入り交通量】

①通行止め時:2,200台

②通常時 :1,000台

差(①-②) +1,200台(約2.2倍)

【名神:大垣IC出入り交通量】

①通行止め時:8,600台

②通常時 :5,900台

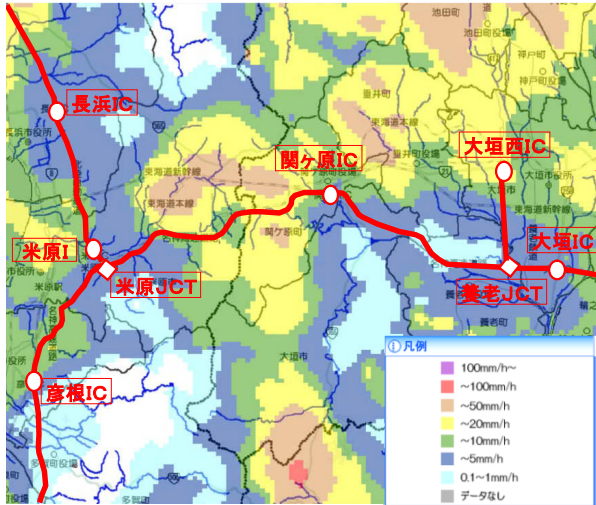
差(①-②) +2,700台(約1.4倍)

※通行止め時:9/18 15:00~24:00 の交通量

※通常時:9/19(平日)15:00~24:00 の交通量

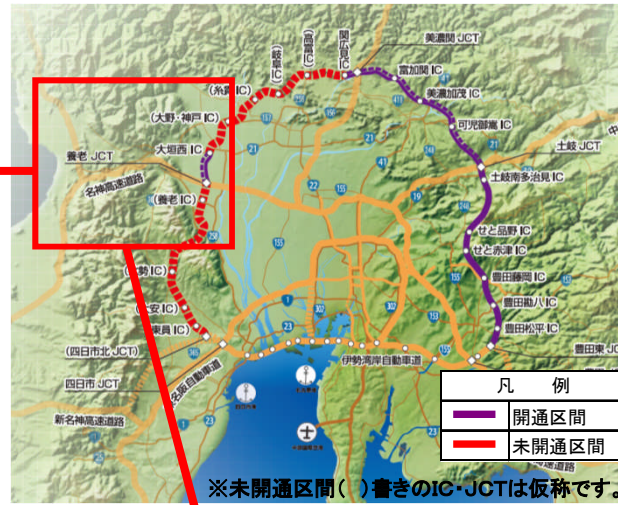
- 台風16号の影響により、大気の状態が不安定となり岐阜県西濃地域を中心に大雨
- この大雨により平成24年9月18日14:15から名神高速道路(上下線)の養老JCT～関ヶ原IC間が通行止め。同日17:45からは関ヶ原IC～米原JCT間も同時に通行止め。(9月19日1:30に解除)

■降雨状況 9月18日18:27時点



出典:国土交通省 Xバンド MPRレーダ雨量情報(H24.9.18 18:27)

■位置図



※未開通区間()書きのIC・JCTは仮称です。

■高速交通状況9月18日18:20時点



出典: NEXCO中日本 HP(H24.9.18 18:20時点)

■大雨による名神高速道路の通行規制状況

区間	上下	通行止開始時刻	通行止解除時刻		通行止時間
	養老JCT ～関ヶ原IC	上下	9/18 14:15	9/19 1:30	11:15
通行止理由		実績雨量			
組合せ雨量超過 (組合せ雨量 連続260mm, 時間45mm)		連続 354mm 時間最大 56mm			
区間	上下	通行止開始時刻	通行止解除時刻		通行止時間
	関ヶ原IC ～米原JCT	上下	9/18 17:45	9/19 1:30	7:45
通行止理由		実績雨量			
連続雨量超過 (連続雨量 380mm)		連続 420mm 時間最大 61mm			

